



# 金沢市のものづくり戦略について

平成30年8月6日

金沢市 経済局 商工業振興課

## 金沢の特徴

- 歴代藩主は**学術・文化を庇護・奨励**するとともに **工芸を振興**
- 京都や江戸から名工を招へいし、これに加賀伝来の素材や技術が相まって、**武家文化の豪華さと繊細さをあわせもつ独自のデザインを確立**
- 長きにわたり保たれた平和を背景に、**能楽や茶の湯文化が市民生活に浸透**



**伝統工芸が暮らしの中に息づいている**

# 金沢市の産業の概要

- ・藩政期の手工業から発展
- ・明治以降は繊維工業や機械製造
- ・多様な業種や技術が集積

# ものづくり基本条例

(公布：平成21年3月24日、施行：平成21年4月1日)

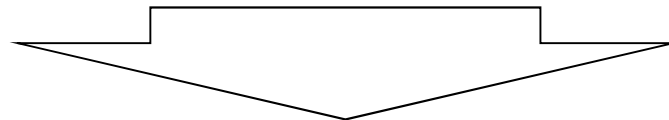
## (1) 制定の背景と目的

- ものづくりの技と心が暮らしに溶け込み、多彩な産業を創出してきた。
- 生活・文化・産業が相互連環し、金沢の個性をつくり、まちの魅力となる。
- ものづくりは、人づくり、まちづくりにつながる。

**「ものづくり」は、  
豊かで活力ある地域社会を実現するうえで重要である**

- ものづくりを大切にする。
- ものづくりを独創性と多様性に富んだ産業として振興する。
- 新たな価値の創造に挑戦する。

**ものづくりのまちとしての伝統と誇りを継承発展させる**

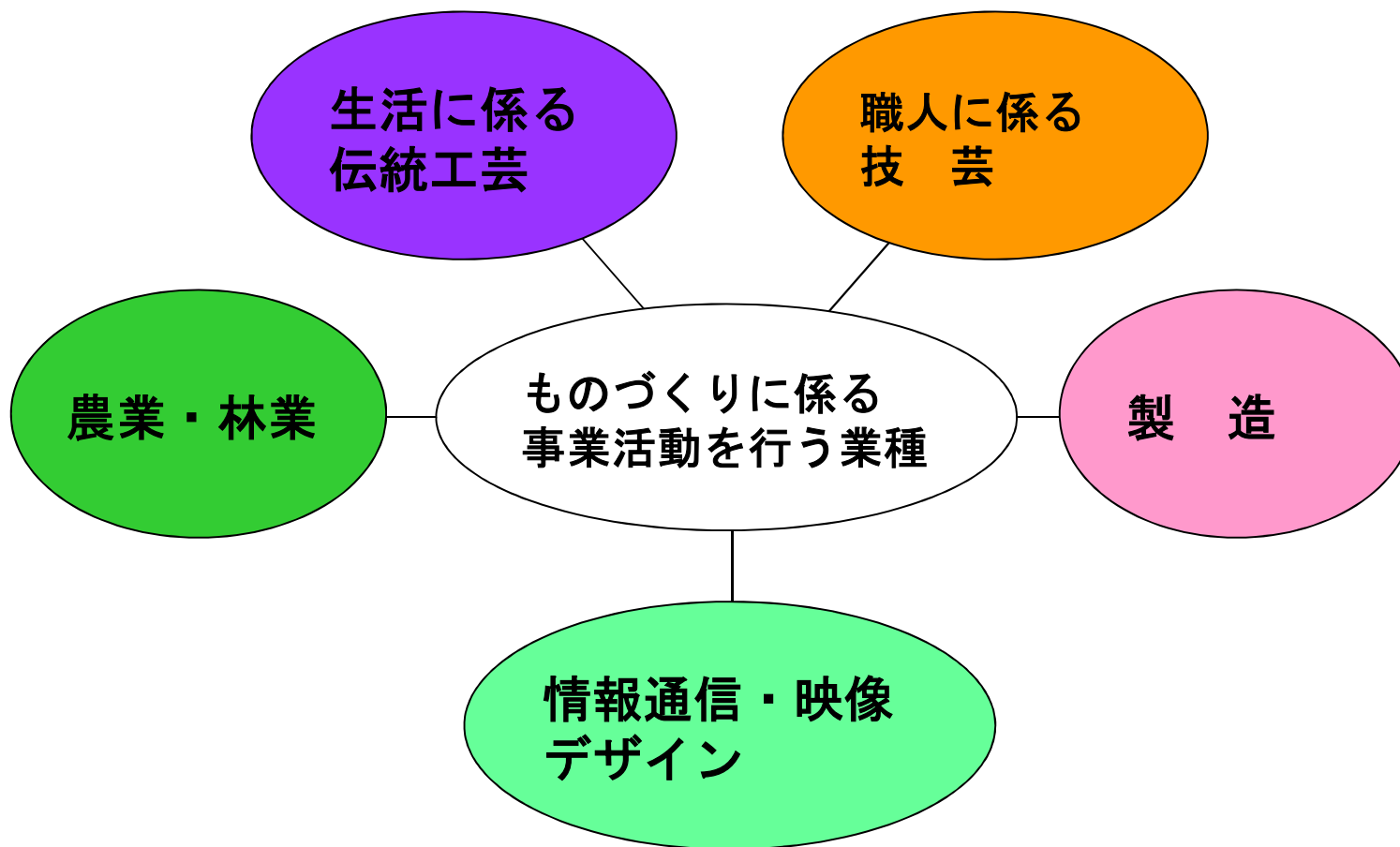


**本市の健全かつ持続的な発展**

## (2) ものづくりとものづくり産業 (第2条)

### 【ものづくり】

人の知識、経験、知恵、発想等をもとに、目的に応じて多様な技術又は技能により価値の創造につながる有形無形のものをつくり出すこと。



### (3) 「ものづくり基本条例」の基本理念 (第3条)

#### ものづくりを大切にする

①ものづくりを  
大切にする

②ものづくりの  
基本は人づくり

#### ものづくりを産業として振興し、新たな価値の創造に挑戦する

③事業者の自主的な  
努力を促進する

④地域資源を活用し、  
環境との調和を図る

⑤海外との交流、  
連携等を図る

## (4) 「ものづくり基本条例」の基本的な施策（第9条～第13条）

### ①人づくりの推進

○ものづくり教育の推進

○ものづくり人材の確保・育成

### ②事業環境の整備等

○ものづくり産業の基盤整備

○事業者の経営基盤の強化

○新たな事業の創出支援

○多様なものづくり産業の集積支援

### ③付加価値を高めるものづくりの促進

○地域資源の活用による

新商品・新技術の開発の支援

○産学連携による

新商品・新技術の開発の支援

### ④戦略的な販路開拓の促進

○ブランド力向上の支援

○消費拡大の支援

○販路開拓の促進

○国内外への情報発信

### ⑤普及啓発等

○ものづくりの大切さに

ついての普及啓発

○市民がものづくりに

ふれあう機会の確保

# 金沢市ものづくり戦略2015

## 【将来像】

独創性と多様性に富んだものづくり産業の振興による  
創造産業都市・金沢の実現

～人・モノ・情報の集積・交流による地域経済の活性化を目指して～

- 《基本方針1》 次代を担う産業人材の確保・育成
- 《基本方針2》 事業基盤の強化と企業立地の促進
- 《基本方針3》 新産業の創出と起業支援の強化
- 《基本方針4》 新製品・新技術の開発と成長分野への展開支援
- 《基本方針5》 販路開拓と海外展開支援



# 1. 新製品開発・改良促進事業

産学連携を含めた企業の新製品の開発を支援

○産学連携コース 【補助率：2/3】

①重点分野（環境・福祉・医療）1,000万円（最長3年）

②それ以外 500万円（最長2年）

○単独企業コース

【補助率：重点分野と小規模事業者2/3、それ以外1/2】

200万円

○企業連携コース

【補助率：重点分野2/3、それ以外1/2】 400万円

○既存製品改良コース

【補助率：1/2】 100万円

## 2. 金沢の食 商品パッケージ等改良支援事業

お土産向けをはじめ、お客様に手に取ってもらえる商品への改良を応援する事業

【助成額】 補助率1/2 限度額30万円



### 3. 金沢かがやきブランド認定事業

市内中小企業者が独創的なアイデアや技術力等を活かし開発した新製品等のうち、優秀と認められるものを認定。

機械・情報・食品・生活関連の4部門

＜審査基準＞・コンセプト・ストーリー性

・技術性 デザイン性

・市場性

・発信性

など

これまで、141製品を認定。

認定製品を有する企業による、「**金沢かがやきブランド情報発信チーム**」を結成し、ブランドのPRを図る。

## 4. 中小企業海外販路開拓支援事業

HP外国語対応初期費用の一部を助成

【助成額】 補助率1/2 限度額 30万円

## 5. 見本市出展促進助成事業

【助成額】 補助率1/2

限度額 国内50万円・海外100万円

経費の下限40万円 (小規模企業者は20万円)

## 6. クリエイター誘致事業

【対 象】 市内に新たに活動拠点を設ける県外で活動中の  
クリエイターを対象

【助成額】 オフィス開設奨励金 50万円  
オフィス賃借料 補助率1/2 限度額 50万円（最長2年間）

【実 績】 8名（デザイナー、映像作家等）

## 7. ITビジネスプラザ武蔵交流・創造事業

- ・ 専門分野のディレクター（3名）による企画・相談受付
- ・ トップクリエイターによるイベント
- ・ ものづくりアイデアコンテスト など



## 8. プログラミング人材育成事業

**目的： 本市ICT産業の次代を担い、未来を切り開く能力を備える  
優れた人材の確保・育成のため、中高生対象のプログラム  
キャンプを開催  
プログラミングのスキルだけではなく、論理的思考力や  
問題解決能力を養う**

※プログラミング・ITキャンプ

日時：平成29年10月7日（土）～9日（月・祝） 場所：ITビジネスプラザ武蔵



## 9. 金沢子どもおしごと体験

小学生向けの職業体験教室の開催や工場見学等を通じて、市内ものづくり産業の将来の担い手を育成する。



左官の饅頭体験



佃煮の包装

# 10. 金沢市産学連携運営委員会

## <委員構成>

金沢大学、金沢工業大学、北陸先端科学技術大学院大学、  
石川工業高等専門学校、金沢美術工芸大学、石川県立大学、  
金沢医科大学、金沢学院大学、北陸大学、金沢星稜大学

## <先端ものづくり技術交流セミナー>

産学連携による新製品開発や、付加価値の高いものづくりを  
実現するため、市内企業の技術力と大学のシーズを結びつける  
機会を創出



# 金沢市異業種研修会館

## ■施設概要

- ・ 開館日：平成11年5月25日
- ・ 建物：鉄骨造 2階建て
- ・ 施設：1F 情報化研修室、第1研修室、相談室、展示ホール  
2F 研修室（3）会議室（2）



# 金沢市ものづくり会館

## ■施設概要

- ・ 開館日：平成22年4月24日
- ・ 建物：鉄骨造 2階建て
- ・ 施設：1F 多目的室、多目的ホール、調理実習室、  
ふれあいサロン  
2F 研修室（3）会議室（2）



# 創造都市とは

## 創造都市

独自の文化をもち、それらを産業と結びつけ  
新しい価値を創造する、いわば**創造的な文化活動と  
革新的な産業活動の連環**により  
まちを元気にしている都市

## ユネスコ創造都市ネットワーク

グローバル化が進展する中で、世界の創造都市が  
連携して、それぞれの**固有の文化を生かした  
創造的な産業を発展**させることによって、  
文化の多様性を保護するために、  
国連教育科学文化機関（ユネスコ）が2004年に創設

# 創造都市への取組

金沢市は、創造都市の重要性を認識し、クラフト分野でのユネスコ創造都市ネットワークの登録認定をめざした

## 創造都市の7分野

文学、音楽、映画、食文化、メディアアート、デザイン、クラフト&フォークアート

- 2008. 5 金沢創造都市推進委員会を設置
- 2008.10.29 ユネスコへ申請書提出
- 2009. 6. 8 ユネスコから認定



認定都市：世界で54か国116都市

(国内) デザイン：神戸・名古屋、メディアアート：札幌、  
クラフト：金沢・篠山、音楽：浜松、食文化：鶴岡

- ① 文化とビジネスをつなぐまち
- ② 創造の担い手を育てるまち
- ③ 世界を引きつけるまち

課題

- ・ **金沢ブランドの発信力強化**

バイヤーだけでなく、  
一般消費者の関心を引きつける

- ・ **ビジネスのアート化**

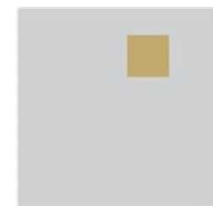
デザインの要素を取り入れ、  
より付加価値の高い商品をつくる

- ・ **プロデュース能力の強化**

商品の企画から販売までを  
プロデュースする能力が不可欠

# 創造都市の推進 ①文化とビジネスをつなぐ

## dining gallery 銀座の金沢



dining gallery  
銀座の金沢

# 創造都市の推進 ①文化とビジネスをつなぐ

## 金沢クラフトビジネス創造機構

製品開発や販路開拓、職人等のネットワークづくりなどクラフトをビジネス化する様々な事業を展開



# 創造都市の推進 ①文化とビジネスをつなぐ

## 加賀友禅／金箔箔 技術振興研究所

- 加賀友禅伝統産業会館、安江金箔工芸館にそれぞれ併設
- 技術支援、新製品開発、販路拡大などの課題を研究



加賀友禅伝統産業会館



安江金箔工芸館





課題

・ 技術の継承

次世代を担う子供達を対象とした  
取り組みが不可欠

・ 人材の国際化

国内外との交流により、  
職人や作家の見識を深めるとともに、  
活躍の場を海外に広げることも重要

・ 日常生活における工芸の価値の再確認

より豊かな生活のために、  
質の高い工芸品を取り入れることを提案

# 創造都市の推進 ②創造の担い手を育てる

## 金沢の文化の人づくり奨励金（工芸）

（平成2年～）

- ・ 金沢九谷
- ・ 金沢箔
- ・ 加賀友禅
- ・ 金沢漆器
- ・ 金沢仏壇
- ・ 加賀繡 など

受給者数（累計） 395人

約6割以上の方が現在も就業中



金沢箔

# 創造都市の推進 ②創造の担い手を育てる

## 工芸工房開設の支援



開設費：1/2（上限250万円）  
借上料：1/2  
（上限年100万円 2年限度）

## 金澤町家職人工房の貸出



家賃半額で最長3年間

## 創造都市の推進 ②創造の担い手を育てる

### 希少伝統産業専門塾の開設（平成20年～）

加賀繡、加賀象嵌、竹工芸など6コース（3年間）



竹工芸



加賀象嵌

## 創造都市の推進 ②創造の担い手を育てる

### 金沢美術工芸大学（昭和21年設立）

全国的にも珍しい市立の美術工芸大学



- 公立大学法人化（平成22年～）
- 3学科  
美術科、デザイン科、工芸科
- 大学院、美術工芸研究所を設置

- 工芸美術の継承発展と地域の文化と産業の振興を目指して創立され、文化都市金沢の発展の一翼を担う
- 多くの芸術院会員や人間国宝を輩出
- 美術工芸分野以外にも創造的な人材を輩出

## 創造都市の推進 ②創造の担い手を育てる

### 金沢卯辰山工芸工房（平成元年設立）

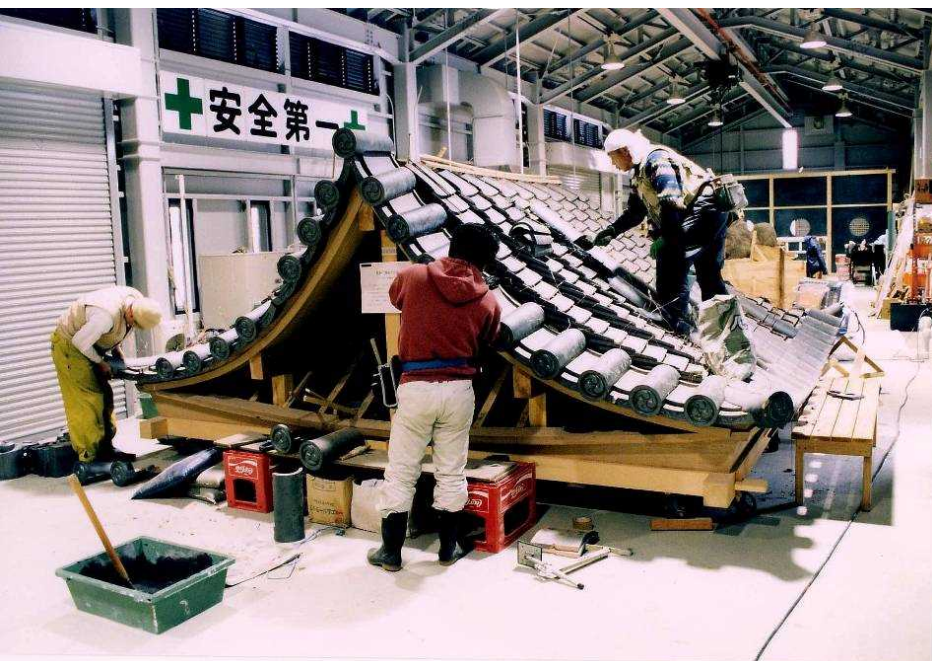


**5工房**  
(陶芸、漆芸、染、金工、ガラス)

**全国から公募  
研修生に奨励金を支給**

# 創造都市の推進 ②創造の担い手を育てる

## 金沢職人大学校（平成8年開校）



本科9科（石工、瓦、左官など）  
中堅職人を対象（期間3年）

修復専攻科  
本科修了生等を対象

